

新型コロナウイルス感染拡大に伴う  
第195回イタリア映画鑑賞会（3月10日開催）の中止について

福岡日伊協会は、新型コロナウイルスの感染が拡大していることを踏まえ、皆さまの健康と安全を考慮し、第195回イタリア映画鑑賞会の開催を中止させていただきます。

ご来場予定の皆さまには申し訳ございませんが、ご了承くださいませようお願いいたします。

第195回  
福岡日伊協会 映画鑑賞会のご案内

福岡日伊協会では、第195回映画鑑賞会を下記のとおり開催しますので、ご案内いたします。

記

- 日 時：2020年3月10日（火）19:00～21:00
- 会 場：あじびホール（福岡アジア美術館8F） TEL 092-263-1100  
（福岡市博多区下川端町3-1 リバレンセンタービル）
- 入場料：無 料 先着120名（直接会場へお越しください）
- 問合せ：福岡日伊協会 担当 井口  
TEL 092-476-2153（西日本シティ銀行内）

※20時以降は、美術館へは入館できませんのでご注意ください。

※館内での飲食は、厳禁ですのでご注意ください。

<作品紹介>

第195回上映作品

『ミラノの恋人』  
DELITTO D'AMORE  
(1975年 101分 伊語)

監 督 /	ルイジ・コメンチーニ	音 楽 /	カルロ・ルスティケリ
脚 本 /	ルイジ・コメンチーニ ウーゴ・ピッコ	美 術 /	ダンテ・フェッレッチェ
撮 影 /	ルイジ・クヴェイレ	出 演 /	ジュリアーノ・ジェンマ ステファノー・サンドレリ ブリツィオ・モンテイナロ

主人公に「マカロニウエスタン」アクションスターのジュリアーノ・ジェンマと、「あんなに愛しあったのに」のステファノー・サンドレリ。シチリア生れのカルメラは父亡きあと、兄と北イタリアの工場へ出稼ぎに来てヌッコと知りあった。「シチリア人以外の男と絶対につきあってはならない」この言葉がカルメラの心に重くのしかかる。しかし、ヌッコと恋に落ちる。その頃、工場では病人が相次いだ。そしてカルメラも…。どうぞお楽しみください。

(解説 湯越 勘一)